

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023 年 4 月 25日

大 分 県 知 事 殿

提出者

住 所 大分県杵築市大字守江2ノ2964番地1

氏 名 株式会社大分宇部 杵築工場

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

代表取締役 浅 井 修

電話番号 0978-63-9311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

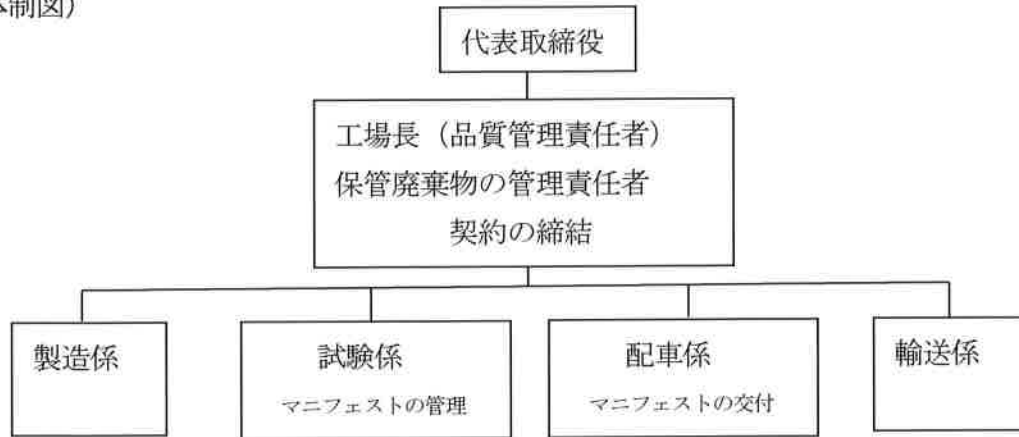
| | |
|--------------------------|---|
| 事業場の名称 | 株式会社大分宇部 杵築工場 |
| 事業場の所在地 | 大分県杵築市大字守江2ノ2964番地1 |
| 計画期間 | 2023年4月1日～2024年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 窯業・土石製品製造業 |
| ②事業の規模 | 5000万円(資本金) |
| ③従業員数 | 12人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | (コンクリート殻) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【(株)共同運輸と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【宮迫建設(株)と契約】によって処分する。 (汚泥(生コンスラッジ)) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【三原物流(株)と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【UBE三菱セメント(株) 荏田セメント工場】によって処分する。 |

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|------|--|------------|-------------|
| ① 現状 | 【前年度（2022年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | 汚泥（生コンスラッジ） |
| | 排出量 | 1,658.68 t | 1,298.28 t |
| | （これまでに実施した取組） 1. 戻りコンの抑制（コンクリート殻） 2. 乾燥率を上げる（汚泥（生コンスラッジ）） ※5ヶ年計画で、これまで野積されてきたコンクリート殻、生コンスラッジを処分する予定 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | 汚泥（生コンスラッジ） |
| | 排出量 | 1700 t | 1600 t |
| | （今後実施する予定の取組） 1. 生コンクリート納入現場との連絡を密にし、戻りコンの抑制に努める。 2. 脱水機を設置したため、スラッジケーキにすることにより乾燥率が上がり体積も減少できる。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・コンクリート殻を【宮迫建設㈱】によって処分する。 ・汚泥（生コンスラッジ）を【UBE三菱セメント（株）荏田セメント工場】で処分する。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・コンクリート殻を【宮迫建設㈱】によって処分する。 ・スラッジ水脱水機を設置したため、スラッジケーキとなった。よって発生するスラッジは体積が多少なりとも減少に転ずる。 ・汚泥（生コンスラッジ）を【UBE三菱セメント（株）荏田セメント工場】によって処分する。 |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|-----|-----------------------------------|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 | t | t |
| | (これまでに実施した取組) 該当なし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 該当なし | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|-----|-----------------------------------|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 | t | t |
| | (これまでに実施した取組) 該当なし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 該当なし | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|-----|-----------------------------------|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 | t | t |
| | (これまでに実施した取組) 該当なし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 該当なし | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | |
|------|---|------------|-------------|
| ① 現状 | 【前年度（ 2022年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | 汚泥（生コンスラッジ） |
| | 全 処 理 委 託 量 | 1,658.68 t | 1,289.28 t |
| | 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 | t | t |
| | 再生利用業者への 処 理 委 託 量 | 1,658.68 t | 1,289.28 t |
| | 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量 | t | t |
| | (これまでに実施した取組) ・納入現場との連絡を密にし、戻りコンの抑制 ・スラッジ水脱水機の設置によるスラッジ体積の減少化 | | |

| | | | |
|-----|--|---------|-------------|
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | 汚泥（生コンスラッジ） |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への 処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への 処理委託量 | 1700 t | 1600 t |
| | 認定熱回収業者への 処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） ・5ヶ年計画だったが、処分が終了するまで、計画を実施する ・引き続き納入現場との連絡をより密にし、戻りコンの抑制 | | |
| | ※事務処理欄 | | |